



第35期生徒会役員皆さん

## 新年のご挨拶

理事長 成瀬 輝一

**2020 1月号**  
**HIGHLIGHTS**

- 新生徒会の役員が決定しました!
- 昨年に続き、多くの小学生が受験!
- いざ、という時への心構えを!
- 先輩たちから何を学んだ?

新年のご挨拶 理事長 成瀬 輝一	1
第35期生徒会の紹介 生徒会担当 伊東 英陽	2
2020年度岩田中高入試について 事務局長 工藤 紀次	3
生徒指導部より 生徒指導主任 野村 哲也	4
特活より～部活の報告～ 伝統の絆 OB&OG会 特活主任 坂本 文郎	5
保護者会教育講演会開催される “卒業生のパトシリレー” 開催 総務主任 立川 英季	6
寄付金募集のお知らせ	8

明けましておめでとうございます。

令和二年の始まり、年始は4日に中学の入学試験。正月からの天気にも恵まれましたが、受験生の皆さんには厳しい一日でした。8日は3学期の始業式。式場は生徒さんたちの元気な姿で満ちあふれました。

そして、センター試験の18、19日を迎えます。18日の早朝、学園をあげて高校3年生、90名を送り出しました。緊張しながらも、明るい面持ちで出発する生徒さんたち、まさに将来ある頼もしい若者たちです。

昨年からの導入したICT教育、黒板の代わりに大型モニター、モバイル片手の生徒さん。これも当たり前前の教室風景になり、その成果を大いに期待するところです。

社会の変化につれて岩田の教育も変わります。しかし、キャンパスを囲む樟木の大樹は、何十年も変わらぬ。この環境を守り続けていきます。まもなく春が訪れ、木々は一斉に芽吹き、美しい若葉でむせ返ります。岩田のモットーである「ゆっくり教育は時間がかかります。岩田のモットーである「ゆっくり急げ」の実践です。ご指導ご支援をお願いいたします。

本年も引き続き、ご指導ご支援をお願いします。

理事長  
成瀬 輝一



## 学園だより

## 生徒会発足の紹介

生徒会顧問 伊東 英陽

11月13日に生徒会長選挙が行われ第35期生徒会長が決定しました。今年度からICTを使い選挙運動を行い様々な工夫した選挙活動の姿が見られました。その後、各専門委員会の委員長・副委員長を決める面接を行い12月9日に第35期生徒会が組閣しました。新しい時代となり岩田中学校・高等学校に足跡を残していけるように、必死に活動をしようと考えています。何事にも負けない強い気持ちをもって頑張ってもらいたいです。

## ◆第34期生徒会長 松本 悠杜さん

まずは、1年間本当にありがとうございました。

先生方、そして全校の皆さんのおかげで、1年間の任期を無事に終えることができました。全校行事では、皆さんの活動がととても輝いていました。これから、皆さんが先頭に立って、活躍する場が多くなっていくと思うのでぜひ率先して、学校を盛り上げて行ってください。第35期生徒会の飛躍を、期待しています。

## ◆第35期生徒会長 武内 慧光さん

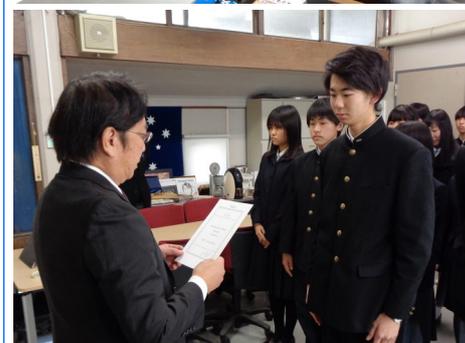
こんにちは、第35期生徒会長に就任しました武内慧光です。

令和になり初めて発足した生徒会である第35期生徒会。私はこの第35期の仲間たちと、岩田を新たに生まれ変わらせる思いで、不撓不屈の精神で挑戦していきます。より良い岩田学園にするために全力で頑張ります！

生徒会長としての務めを、覚悟を持って全うします。

どうぞ宜しくお願いします。

生徒会長	武内 慧光	
副会長	山田 陽子	平川 遼
庶務	上運天 里奈	山月 義友
美化委員会	長 東 桃羽	副 木村 航太郎
文化委員会	長 武田 真歩	副 芦原 華穂
体育委員会	長 薬師寺 寿邦	副 金城 瀬里奈
保健委員会	長 佐藤 寿哉	副 高橋 未羽
図書委員会	長 局 日菜子	副 板山 蒼空
広報委員会	長 遠藤 大希	副 神田 百花
ボランティア委員会	長 大戸 利音	副 宮崎 蒼良
生活委員	長 奥 拳士朗	副 原田 勝治



↑生徒会役員認証式の様子

## 2020年度 岩田中・高入試について

事務局長 工藤 紀次

2020年度（令和2年度）岩田中学校入学試験は、例年と同じ時く1月4日

（土）に実施されました。正月から穏やかな天候が続き、入試当日も暖かな一日となり何の問題事もなく、無事終了することができました。

1月6日（月）の合格発表時は、学園内の合格者掲示板の前に多くの受験生や保護者が集まり、喜びの声を上げたり、記念撮影をしたりという合格発表らしい光景が見られました。

岩田中学校入学試験志願者数は208名で、大分県内からの出願者が198名、大分県外からの出願者が10名でした。県内志願者の減少により、志願者数は昨年度の280名より72名減少しました。

合格者数は、170名でした。合格者の平均点は、右の表のとおりです。

各教科の合格者平均点の前年度比は、国語が2点、算数が12.1点、理科も0.4点上がりました。今回の入試では社会のみが昨年より6.4点下がりました。合計では210.9点となり、昨年より8.1点上昇しました。

合格者最低点は、昨年度の163点から13点下がって150点となりました。

た。

岩田高等学校APU・立命館コースの入学試験は昨年の11月5日（火）の帰国子女入試からスタートしており、既にマニラ、シラチャ（タイ）、シンガポール日本人学校からの帰国子女生4名の合格が決まっています。6年前から海外子女教育振興財団主催のアジア地区日本人学校説明会ツアーに参加しているため、一定数の帰国子女の入学者を迎えることができるようになりました。

1月16日（水）には、推薦入試を実施しました。推薦入試の志願者は昨年より5名多い18名となりました。出題スタイルも変わってきており、発音や単語並び替えなどのウェイトが落ち、読解力や表現力が求められているように思われました。英語の長文を読み込めていない受験生は、点数が伸びなかったようにもあります。18名の志願に対し、合格者は16名となりました。

今後、1月30日（木）の一般・前期入試、3月20日（金）の一般・後期入試と続きます。

APU・立命館コースの入学者は30名程度を予測し、帰国子女や海外からの

留学生の受け入れを含め国際感覚を磨くに相応しいクラスとなりそうです。帰国子女や留学生が集まってくるのは、コースの魅力と共に生徒寮の存在も大きいと思われれます。

寮生活では、生活習慣のみならず学習習慣も身につけ、自立に非常に有効と言えます。

生徒寮では、随時入寮受付を行っております。通学生さんの皆さん、寮生活を体験してみてもいかがでしょうか。

## 【2020年度中学入試結果】

## 中学校 受験者数

志願者数	208名
合格者数	170名

## 中学合格者平均点

国語	70.9点
算数	69.1点
理科	39.6点
社会	31.3点
合計	210.9点

合格者最低点	150点
--------	------



## 生徒指導部より

2月4日(火)に、中学1年生と高校1年生APUコースを対象に大分市赤十字による「救急救命講習」を受講します。日常の当たり前の生活を送る中で突然遭遇してしまうかもしれない命の危険がある場面。そのような場面でも正しい対応が冷静に出来るように、学校全体としてしっかりと学んでいきたいと思えます。

突然死は、一般的に急性心停止、急性心不全または特別な外因が見当たらない頭蓋内出血等が直接死因とされた病死です。突然死を防ぐためには、緊急時の対応を理解していることが大切です。スポーツ中だったり、胸に衝撃が加わったときに起こる致死性の不整脈として起こりますが、その場に常に医療従事者がい

るとはかぎりません。救急車が着くまでの間、その場に遭遇した人ができること、それが「救急蘇生法」です。

一般市民が行う救急蘇生法には、「一時救命処置」と簡単な「ファーストエイド」があります。

「一時救命処置」は、傷病者の呼吸と循環をサポートする一連の手技で、胸骨圧迫と人工呼吸による心肺蘇生とAEDによる電気ショックに加え、吐物などによる窒息への気道異物除去も含まれます。誰もがすぐに行うことができる手技であり、傷病者の救命、社会復帰に大きく貢献します。

「ファーストエイド」は、急な病気や

## 生徒指導主任 野村 哲也

ケガをした人を助けるためにとる最初の行動のことで、熱中症への対応や応急止血などが含まれます。特にスポーツの場面では容態の急変が目撃されるケースが多いため、救急蘇生法をいち早く始めることで命を守ることができます。

大分県では救急車を要請してから現場に救急隊が到着するまで平均約8分を要しています。

心停止に陥った人が8分間何も処置をされなかった場合、その後処置が施されても救命の可能性は約10%にすぎません。しかし、その場に居た人が適切な対応をすると救命の可能性は2倍以上になると報告されています。

## ●大切な命を守る4つのバトンリレー

現場での対応

医療機関



# 学園だより

## 12月～1月 部活動の報告

特活主任 坂本 文郎

### ★運動部試合結果

#### ●バスケットボール部

【男子】OBA U-18リーグ

12/15 岩田 54-55 竹田  
岩田 49-49 津久見

竹田戦は、接触プレーが多く、鼻血出す・口を切る・足をひねる…など少々荒い試合となりました。ひるまず果敢に向かっていった選手達を頼もしく思いました。

津久見戦は、残り10分で14点差つけられるものの、粘り強いDFからリズムをつかみ、速攻&3ポイントなどで怒涛の追い上げ。試合残り30秒で追いついて見せました。

11月・12月の計4試合でたくさん試合経験を積めたことは何よりの財産です。課題を明確にし、次の大会に向けて頑張らせます。

保護者の方々の応援・サポートに感謝です。(顧問：野田)

#### 令和元年度大分県高等学校

#### 新人バスケットボール競技

1/12(日) 1回戦 岩田 22-132 藤蔭

強豪藤蔭に圧倒され点差はつきましたが、「次の大会に繋がる試合」を意識して、最後まであきらめることなくチャレンジしました。

身体が大きくフィジカルの強い相手のオールコートプレスDFに対して、頭を使って協力してボールを運ぶことが出来るようになり、1試合で成長を感じる試合でした。

1年生だけの若いチームにとって、悔しいけどかけがえのない経験になりました。この経験を日々の練習にいかしてくれと思います。

保護者の方々の応援に感謝です。(顧問：野田)

#### 【女子】OBA U-18リーグ

12/15 岩田 33-64 臼杵  
岩田 47-99 津久見

女子は6人での出場。けが人や、前日まで体調不良者がいたこともあり全員そるっての練習は充分にできませんでし

た。しかし、臼杵戦では、格上相手に前半を同点で折り返しました。後半も必死に食らいつきましたが及びませんでした。

津久見戦では、体力・スピードともに圧倒され、終始厳しい戦いを強いられました。今後の課題は、シュート率の向上です。これからの練習で、全員が練習に参加し、勝つための努力をするよう促していこうと思います。

保護者の方々の応援・サポートに感謝です。(顧問：牧野)

#### 令和元年度大分県高等学校

#### 新人バスケットボール競技

1/12(日) 1回戦 岩田 47-57 宇佐

充分にチーム練習ができていない状況で挑んだ宇佐戦。序盤から果敢に攻め、粘り強いディフェンスができ、終始接戦となりました。

あと1歩及びみせましたが、最後まであきらめず、勝ちに行く姿勢が見られました。今回の悔しさをバネに、次の大会に向けての努力をしていきます。

保護者の方々の応援に感謝です。(顧問：牧野)

### ●テニス部

#### 【男子】冬季高等学校テニス選手権予選

12/14(土) ダブルス

高2 鶴岡&佐藤ペア 本戦出場

高1 薬師寺&木村ペア

ラッキールーザー当選

(本戦出場の可能性あり)

12/15(日) 高1の7名が出場

6名が2R敗退 薬師寺のみ3R進出

ラッキールーザーの資格あり

(当選結果は23日)

寒い中でしたが、最後まで応援に励みました。サービスゲームをいかにものにするかが今後の課題となったようです。

保護者の方々の献身的なサポートにも感謝いたします。(顧問：堀)

#### 冬季高等学校テニス選手権大会本選

1/6(月) ダブルス

高2 鶴岡&佐藤ペア 1R敗退

別府翔青の選手に1-6で敗れました。惜しいプレーもいくつかあったのですが、決定力に欠け力の差を見せつけられる結果となりました。

これで高2は完全に引退となります。気持ちの切り替えをしっかりと、受験に向けて納得のいく結果を残せるように頑張ってもらいたと思います。

応援に来てくださった保護者の方々、寒い中ありがとうございました。(顧問：堀)

### ★文化部より

#### ●書道部

高文連全九州高等学校総合文化祭  
書道部門に参加して

今年度の高文連大分県書道席上揮毫大会で、高一山月義友君が、県代表の10名の中に選ばれ、12月13～15日、宮崎大会に参加しました。

各代表の作品展示、宮崎大宮高校での席上揮毫大会、交流会等で、書道の見識を深めることができました。

(顧問：田中)

以下、山月君のコメントです。

「人生でおそらく一度しかできない、非常に貴重な経験となりました。これから自分の得意な書体を見つけたり、今まで以上に練習に取り組んだりして、実力をつけていきたいと心から思いました。」

#### ●ギター部

#### 定期演奏会のお知らせ

【日時】2月23日(日)

13:00開場 13:30開演

【場所】平和市民公園能楽堂

十分な練習時間が取れない中、部員一同定期演奏会に向けて各自の課題に取り組んでいます。今年も独奏、重奏、合奏と多彩なプログラムを組んでいますので、お忙しいとは思いますが、ぜひ足を運んでいただけるようお願い申し上げます。(顧問：坂本)

## 伝統の絆 OB&OG会

### ★バスケットボール部

12/28(土)、恒例のバスケ部OB・OG戦を行いました。卒業生12回生～31回生の合わせて22名が参加してくれました。

男子はOBをヤングとオールドに分け、高校生、中学生チームと対戦。女子は、OG vs 高校生と中学の紅白戦を交互に行いました。男子は、OBにパワー・スピード・技術で圧倒されていく中で、必死に喰らいつき、挑戦していく姿が見られました。女子は、OGが好プレーを連発。和気藹々と楽しみながらも、シュートをしっかりと決めていく先輩方の偉大さを感じました。試合後、1年の活動への感謝を込めて、全員で体育館周辺、体育館内、部室、女子更衣室などを大掃除しました。

たくさんのOB・OGの方々が参加してくれることに感謝です。サポートへの感謝とともに、今年も『勝つ資格のあるチーム、応援されるチーム』となれるよう活動していきます。

(顧問：牧野)



### ★剣道部

12月28日、5回生の田島を始めとしたOB 6名を交えて稽古納めをしました。基本稽古終了後、OB同士、OB対現役生の対抗戦のあと最後に地稽古をし終了しました。OBらも夏・冬2回の稽古会をとても楽しみにしており寒中、互いにいい汗をかきました。互礼のあと現役生一人ひとりが来年への抱負を述べたあとOBからの激励の言葉をいただきました。すべてが終了後、保護者からの差し入れをいただき(感謝!)別れを惜しみつつ散会しました。

(顧問：阿部)



### ★テニス部

12/30(月)に、テニス部OB・OG戦を実施しました。天候がやや心配でしたが、それでも3名のイキのいいOBが集まってくれました。現役との対抗戦、また現役OB混成チームでのダブルスなど、親睦ムードの中にも随所に本気(?)の垣間見える試合ができました。

高校生は年明けすぐ(1/5~7)、中学生は実力考査後に大会

を控えており、それに向けた良い刺激にもなりました。参加いただいたOBの皆さん、ありがとうございました。

(顧問：立川)



### ★野球部

12月29日に野球部OB戦を実施し、多くのOBが集まりました。OB対現役生の試合を行った後に、OB・現役生の混合チームによる紅白戦を行いました。久しぶりの試合形式だったためか、年齢の離れた先輩との試合だったためか、やや緊張した様子が見られましたが、試合の中で互いに親睦を深めながら、OBから練習のアドバイスなどをもらい良い刺激となりました。参加いただいたOBの皆さん、ありがとうございました。

(顧問：伊東)



### ★サッカー部

1月3日(金)サッカー部 初蹴り

今年も例年通り1月3日にOB・OGも参加して初蹴りを行いました。30人以上のOBと5人のOGが集まってくれて、現役サッカー部と本気の戦いを繰り広げてくれました。30代後半のおじさんが息子ほど年の離れた中学生を相手に必死になってボールを追いかけていたり、岩田を卒業して15年以上が経ち、かなり久しぶりに岩田のグラウンドでスパイクを履く卒業生などにとっても楽しませてもらいました。これからもこういった年代を超えた繋がりを大切にしながら活動していきたいです。集まってくれた卒業生の皆様、ありがとうございました。

(顧問：野村哲)





## 保護者会主催の教育講演会が行われました

総務主任 立川 英季

12/21 (土) に、保護者会主催「教育講演会」が実施されました。

今回は (株) レオパレス21 の企業活動の一環として「はじめてのひとり暮らし準備講座」のテーマで、子供達の1人暮らしに向けての説明やアドバイスをいただきました。

本校生徒の傾向として、大都市圏の大学への進学希望が多いことが挙げられます。初めて大学受験を迎えるご家庭はもちろん、かつてキャンパスライフを経験した親にとっても、自分の頃とは状況も方法も大きく変わっており、疑問や不安は意外に多いと思われれます。

講演では、現在の1人暮らしの「方法(部屋探し)」「費用」「注意点」などについて、資料を参照しながら説明をいただきました(「今回参加できなかったが資料は見たい」方はご連絡下さい)。また講演後には、高3生の保護者を対象にした「部屋探し相談会」も開かれました。

なお(株)レオパレス21では、\*大分支店で、全国の部屋探しができるそうです。

\*レオパレスセンター大分

大分市金池町1-5-8 菅ビル1F 050-2016-2316

## 「卒業生のバトンリレー ACT3」を開催

総務主任 立川 英季

12/14 (土) の3・4限に、高2・高1・保護者を対象に“君たちはどう生きるか? ~卒業生のバトンリレー~ ACT3”が実施されました。これは、今まで単発的に行われていた卒業生による講演会(※)をシリーズ化し、岩田生なら皆、入学の際に受け取った名著の題名を冠したものです。今回は13回生3名の先輩から提案をいただき、パネルディスカッション形式で、「現在のビジネスで求められる能力」「語学や教養の大切さ」「学校生活の意義」などについて、ライブ感あふれる刺激的なお話をいただきました。印象的な話を多少強引にまとめると、

「スキルアップの最重要装備は英語(外国語)！」

「人間関係に好き/嫌いはいらない！」

「読書は頭の筋トレである」。

これからまさに33回生・34回生が「どう生きる」のか?楽しみになるような講演でした。

(※) 第1回2017/02

田中 靖史氏 (13回生 WEBデザイナー)

夫婦で世界約50ヶ国を回った体験記

第2回2019/10

定元 邦浩氏 (8回生 YouTube)

「追い詰められた者が新しい歴史を創る」

第3回2019/12

『君たちはどう生きるか?』

●パネリスト

佐藤 瑛人氏 (13回生 ゴーストグループ 合同会社 代表)

大塚 健志氏 (13回生 Amazon JAPAN)

●モデレーター

平尾 彰浩氏 (13回生 PHILIPS JAPAN)

●オーガナイザー

藤沢 尚慶氏 (19回生 テルモ株式会社)

植村 遼子氏

(22回生 保健師・小児科看護師・心理カウンセラー)



左上:平尾氏、右上:大塚氏  
下:佐藤氏



暖冬とは言え、一年で一番寒さが厳しい時期です。  
高3のみなさん！体調管理をしっかりと、ベストコン  
ディションで受験してください！応援していますよ。

## 2020年度 センター試験 出発の様子 (1/18)



↑今年“ハカ”でエールを送る



↑みんなの思いを込めて

## ギター部第18回定期演奏会

【日時】2月23日(日)

13:00開場 13:30開演

【場所】平和市民公園能楽堂

\*ギター班による独奏・重奏・合奏と  
多彩なプログラムです。  
お忙しいとは思いますが、ぜひご来  
場下さい。

## 寄付金募集のお知らせ

学校法人 岩田学園

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。  
さて、平成30年度及び令和元年度において、生徒の教育環境整備として、以下の大型  
事業を実施しました。

- 教育用ICT機器及び設備の導入(全普通教室大型モニター設置、Wi-Fi環境整備等)
- 5号館及び1号館の空調設備更新
- 男子寮屋根防水工事
- 情報教室生徒用パソコン更新及び教室改造

皆様のご協力により、教育環境の充実を計ることができました。今後も引き続きご理  
解とご協力をいただけますよう、お願いいたします。

### 学校法人岩田学園 寄付金募集要項

#### 1. 寄付金の募集目的及び使途

- ◇目 的 学校の教育研究用施設設備の拡充並びに教育研究の維持向上を図るため。
- ◇使 途 (1) 教育研究用の施設設備の整備及び取得費に使用します。  
(2) 教育研究に要する経常経費に使用します。

#### 2. 寄付金募集について

- ◇募集目標額 年間700万円
- ◇募集区域 特に定めず全国からとします。
- ◇募集対象 在校生の保護者、卒業生、本校教職員及び学園の趣旨にご賛同いただける方  
ただし、学校の入学に関する寄付金は除きます。
- ◇募集開始 平成22年 2月 1日より随時受け入れしています。
- ◇寄付金額 一口1万円 可能であれば複数口をお願いします。

#### 3. 応募・納入方法

- ◇応募方法 別紙「学校法人岩田学園 寄付申込書」にご記入いただき、事務室へご提出ください。
- ◇納入方法 ①寄付金専用の「郵便払込用紙」又は「銀行振込用紙」にて振り込み  
②学校事務室へ寄付申込書を添えて現金にて納入

#### 4. 寄付金に対する税法上の取り扱いについて

学校法人岩田学園は国の定める「特定公益増進法人」であり、当学園に対する寄付金については、個人の場合、確定申告をすることにより所得税の一定の控除が受けられます。

- ◇寄付金にかかる控除額（「税額控除制度」を利用した場合）  
寄付金額の40%に相当する額が所得税額から控除されます。
- 控除額の計算：(その年に支出した寄付金額 - 2千円) × 40% = 所得税控除額  
※控除対象となる寄付金額は、その年の総所得金額等の40%が上限となります。

#### 5. 寄付金についての問い合わせ先

学校法人岩田学園 事務室 TEL097-558-3007

<http://iwata.ed.jp/>

ホームページやブログでCheck!

能力の差は小さいが  
努力の差は大きい

脚力尽くる時、山更に好し。  
輝ける未来へ、全力でサポートします!



January 2020

大分市岩田町1-1-1

学校法人岩田学園

電話 097(558)3007

Fax 097(556)8937

Email iwata@iwata.ed.jp



21世紀の有為な人材を育成する

岩田中学校・高等学校